

桜の季節に逢いましょう

～八重の愛した会津(ふるさと)へ～

【コースのおススメ】

- 春は・・・出会いと別れの季節ですが、多くの日本人が春から連想するものが桜ですね。雪深い会津にあっても、春の訪れを告げる桜は、雪のなかで春の訪れを耐え忍び、美しい花を咲かせるあたりが、新島八重にも通じると思います。
- 日本の花と言えば「桜」というイメージを持つ人が多いと思います。NHK大河ドラマ「八重の桜」をご覧になった方は、さらに会津を象徴するイメージをお持ち頂くかもしれません。
- 幕末または幕末前の雰囲気が残る会津地方で、日常とは違う風景の中でストレスの多い現代生活を忘れ、旅行中に気分をリフレッシュし、旅行後は日常を心機一転の気分で送って頂きたいと思います。
- そこで五感で、桜、会津を感じるようなコースを設定しました。皆様に“会津”の美しい春を巡って頂けましたら幸いです。



1 鶴ヶ城の桜 所要時間：90分

会津の女性の強さを象徴するような“八重”が育ち、戦った場所。春は桜の名所でもあり、周囲の桜の美しさとともに青空に映える全国屈指の名城“鶴ヶ城”の美しさ。日常にはない風景で、日常から離れて場所に来たことを実感できます。

車：10分 車ない方：路線バス（ハイカラさん）



2 石部桜 所要時間：30分

大河ドラマ「八重の桜」にも使用される会津五桜の一つ。一本の桜の幹が八本に枝分かれをしている樹齢600年になる桜。田んぼの中に一本凛と立っている様子が、新島八重の気高さとも重なります。

車：2分 車ない方：徒歩15分



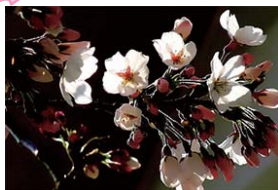
3 飯盛山 所要時間：60分

下から眺める桜だけではなく、上から眺める桜はいかがでしょうか。会津若松市内は桜があちらこちらに植えられており、そんな市内を一望できるのが飯盛山です。白虎隊も眺めた風景をみながら、気分を現代から幕末へタイムスリップしてみても！

【鶴ヶ城】車：10分 車ない方：路線バス（ハイカラさん）

【御殿場公園】車：20分

車ない方：会津若松駅まで路線バス（ハイカラさん）10分→
会津若松駅から塩川駅（10分～17分）で下車、徒歩10分



4 夜は桜のライトアップ！ 会津若松：鶴ヶ城 または喜多方：塩川の御殿場公園 所要時間：40分

会津若松市内ならば鶴ヶ城、喜多方ならば塩川の御殿場公園にて桜の開花に合わせてライトアップされています。夜の桜は人を惑わすと言われるので、異次元へ連れていかれないように！昼間の華やかとは違い、夜の幻想的な桜を味わい、違う世界を感じてもらいます

鶴ヶ城→東山温泉 車：15分 路線バス（ハイカラさん 15分）

塩川御殿場公園→喜多方 車：10分（宿による）、

車ない方：塩川駅から喜多方駅（5分～12分）



5 宿泊：会津若松周辺 （からり妓さんに会う） または喜多方（農家民宿）

（会津若松周辺）会津若松の奥座敷と言われる東山温泉では「からり妓さん」という芸妓さんが温泉街に花を添えています。花見のあと、からり妓さんと風流な夜を過ごしてみてもいいかもしれません。

（喜多方）春の陽気のように明るく、温かい会津の人柄に触れる農家民宿はいかがですか。八重の桜でおなじみの会津弁を聞きながら楽しく夜を過ごしてみてもいいかもしれません。